

2021 年度 授業計画(シラバス)

学 科	言語聴覚士学科		科目区分	専門分野	授業の方法	講義演習
科目名	嚥下障害		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	90 (3) 時間(単位)
対象学年	二年次・三年次		学期及び曜時間	通年 火曜1限他	教室名	404/405教室
担当教員	糸賀 亜美 他	実務経験と その関連資格	医療福祉センターに勤務し、小児への言語聴覚療法の実務経験がある。			
《授業科目における学習内容》						
嚥下障害の基礎知識について理解し、それに対する評価法と訓練法を学び、言語聴覚士の役割と課題を考える。						
《成績評価の方法と基準》						
筆記試験(100点)で評価する。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
【教科書】「標準言語聴覚障害学 摂食嚥下障害学」 医学書院 「嚥下障害ポケットマニュアル」 医歯薬出版						
《授業外における学習方法》						
授業後のレポート課題、および検査練習						
《履修に当たっての留意点》						
2年次に60時間、3年次に30時間を履修する。3年次の講義終了後に実施する定期試験によって評価し、科目認定を行う。						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下障害の概念について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下に関わる筋群について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下に関わる筋群①			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下に関わる筋群について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下に関わる筋群②			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下に関わる筋群について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下に関わる筋群③			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下のメカニズムについて理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読	
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下のメカニズム			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下の期と相について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	嚥下の期と相		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	加齢と摂食嚥下障害の関係について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	加齢と摂食嚥下障害		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下の障害の原因と疾患について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の障害の原因と疾患①		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下の障害の原因と疾患について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の障害の原因と疾患②		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	球麻痺と偽(仮)性球麻痺について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	球麻痺と偽(仮)性球麻痺		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の評価について理解し、実践できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の評価①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の評価について理解し、実践できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の評価②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の評価について理解し、実践できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の評価③		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の評価について理解し、実践できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下の評価④		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業の内容について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	まとめ		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	チームアプローチについて理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	チームアプローチ		
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の嚥下障害に対する治療・訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	成人の治療・訓練①		
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の嚥下障害に対する治療・訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	成人の治療・訓練②		
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の嚥下障害に対する治療・訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	成人の治療・訓練③		
第20回	講義形式	授業を通じての到達目標	成人の嚥下障害に対する治療について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	成人の治療・訓練④		
第21回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の間接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	間接訓練①		
第22回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の間接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	間接訓練②		
第23回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の間接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	間接訓練③		
第24回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の間接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	関節訓練④		
第25回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の直接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	直接訓練①		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第26回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の直接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	直接訓練②		
第27回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の直接訓練について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	直接訓練③		
第28回	講義形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害の外科的治療について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	外科的治療		
第29回	講義形式	授業を通じての到達目標	吸引の手技について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	吸引		
第30回	講義形式	授業を通じての到達目標	これまでの授業内容について理解し、説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	まとめ		
第31回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下障害の評価と訓練を説明できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害の復習		
第32回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	球麻痺と仮性球麻痺と病態を理解できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害を起す脳卒中		
第33回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	嚥下障害をICFで考えられるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	嚥下障害の捉え方とリハビリテーション		
第34回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下障害のスクリーニングを説明できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害の検査・診断		
第35回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	VFを評価用紙を用いて説明できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	VFの見方		

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第36回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの種類と効果を理解できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害のリハビリテーション		
第37回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	リハビリテーションの種類と効果を理解できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下障害のリハビリテーション		
第38回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	口腔ケアを実施できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	口腔ケアの意義と手技		
第39回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下障害の発達について説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下機能の発達①		
第40回	講義形式	授業を通じての到達目標	摂食嚥下障害の発達について説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	摂食嚥下機能の発達②		
第41回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害に伴う嚥下障害について説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	発達障害に伴う嚥下障害①		
第42回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害に伴う嚥下障害について説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	発達障害に伴う嚥下障害②		
第43回	講義形式	授業を通じての到達目標	発達障害に伴う嚥下障害に対するアプローチについて説明できるようになる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	発達障害に伴う嚥下障害に対するアプローチ		
第44回	講義形式	授業を通じての到達目標	口腔機能の動作分析ができ、所見と考察が記載できる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	記録のとり方		
第45回	講義形式	授業を通じての到達目標	症例について評価、考察、プログラム立案ができる。	教科書、配布資料	配布資料の通読とまとめ、授業内容のまとめ、授業終了時に示す課題を実施、参考テキストの精読
		各コマにおける授業予定	症例検討		